

[2014 センター追試]

不等式 $4\{\log_2(3-\sqrt{x})\}^2 + 3\log_{\frac{1}{8}}(3-\sqrt{x})^2 - 2 > 0$ ……① について、真数は正であるから

$$3 - \sqrt{x} > 0 \quad \text{すなわち} \quad \sqrt{x} < 3$$

したがって $0 \leq x < 9$ ……②

$y = \log_{\frac{1}{8}}(3-\sqrt{x})^2$ とおくと、 $(\frac{1}{8})^y = (3-\sqrt{x})^2$ である。

$$2 \text{ を底とする両辺の対数をとると } \log_2\left(\frac{1}{8}\right)^y = \log_2(3-\sqrt{x})^2$$

$$y \log_2 2^{-3} = 2 \log_2(3-\sqrt{x})$$

$$-3y = 2 \log_2(3-\sqrt{x})$$

$$y = -\frac{2}{3} \log_2(3-\sqrt{x})$$

よって、 $X = \log_2(3-\sqrt{x})$ とおくと、①は

$$4X^2 + 3\left(-\frac{2}{3}X\right) - 2 > 0$$

$$4X^2 - 2X - 2 > 0 \quad \text{……③}$$

$$(2X+1)(X-1) > 0$$

$$X < -\frac{1}{2}, X > 1$$

$X = \log_2(3-\sqrt{x})$ であるから

$$\log_2(3-\sqrt{x}) < -\frac{1}{2}, \log_2(3-\sqrt{x}) > 1$$

$$\log_2(3-\sqrt{x}) < \log_2 2^{-\frac{1}{2}}, \log_2(3-\sqrt{x}) > \log_2 2$$

底は2(>1)であるから $3-\sqrt{x} < \frac{\sqrt{2}}{2}, 3-\sqrt{x} > 2$ ……④

したがって $\sqrt{x} > 3 - \frac{\sqrt{2}}{2}, \sqrt{x} < 1$

$0 \leq x < 9$ であるから $0 \leq x < 1, \left(3 - \frac{\sqrt{2}}{2}\right)^2 < x < 9$

よって $0 \leq x < 1, \frac{19}{2} - 3\sqrt{2} < x < 9$

[2011 センター追試]

真数は正であるから $6-x > 0$ かつ $x-1 > 0$

これを解いて $1 < x < 6$

ここで

$$u \leq 0 \iff \log_2(6-x) \leq 0 \iff \log_2(6-x) \leq \log_2 1 \iff 0 < 6-x \leq 1$$

$$\iff 5 \leq x < 6,$$

$$v \leq 0 \iff \log_2(x-1) \leq 0 \iff \log_2(x-1) \leq \log_2 1 \iff 0 < x-1 \leq 1$$

$$\iff 1 < x \leq 2$$

同様にして

$$u > 0 \iff \log_2(6-x) > 0 \iff \log_2(6-x) > \log_2 1 \iff 6-x > 1$$

$$\iff x < 5,$$

$$v > 0 \iff \log_2(x-1) > 0 \iff \log_2(x-1) > \log_2 1 \iff x-1 > 1$$

$$\iff x > 2$$

よって、 $1 < x \leq 2$ または $5 \leq x < 6$ のとき、 $uv \leq 0$ であり、 $2 < x < 5$ のとき、 $u > 0, v > 0$ である。

$2 < x < 5$ の範囲において、 $u > 0, v > 0$ であるから、相加平均と相乗平均の関係により

$$\sqrt{uv} \leq \frac{1}{2}(u+v) = \frac{1}{2}\{\log_2(6-x) + \log_2(x-1)\}$$

$$= \frac{1}{2} \log_2(6-x)(x-1)$$

$$= \frac{1}{2} \log_2(-x^2 + 7x - 6) \quad \text{……(*)}$$

$-x^2 + 7x - 6 = -\left(x - \frac{7}{2}\right)^2 + \frac{25}{4}$ であるから、この x の2次関数は $x = \frac{7}{2}$ で最大値 $\frac{25}{4}$ をとる。

また、 $2 < \frac{7}{2} < 5$ であるから、 $x = \frac{7}{2}$ のとき、(*)の不等式において等号が成り立つ。

したがって、 \sqrt{uv} は $x = \frac{7}{2}$ のとき最大値

$$\frac{1}{2} \log_2 \frac{25}{4} = \frac{1}{2} \log_2 \left(\frac{5}{2}\right)^2 = \log_2 \frac{5}{2} = \log_2 5 - \log_2 2 = \log_2 5 - 1$$

をとるから、 uv は $x = \frac{7}{2}$ のとき最大値 $(\log_2 5 - 1)^2$ をとる。

参考 (*)の不等式において等号が成り立つのは、 $u=v$ のときである。

$$u=v \text{ から } \log_2(6-x) = \log_2(x-1)$$

よって $6-x = x-1$ これを解くと $x = \frac{7}{2}$